はちにの

第17号

発行 平成29年12月6日

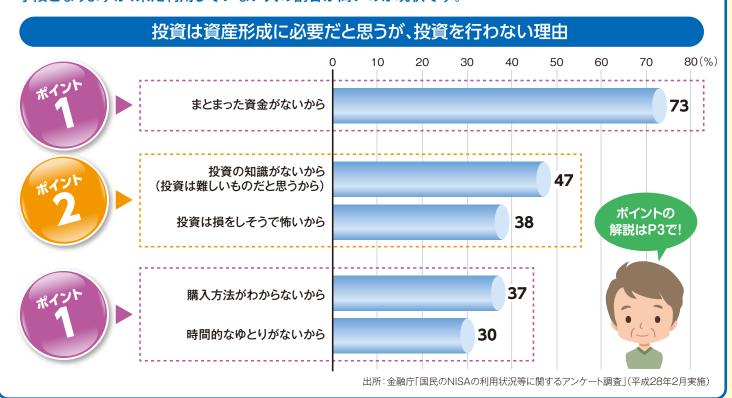


「はちにの85ゃん®」

世代に合わせて長期分

平成30年1月から新たな少額投資非課税制度「つみたてNISA」がはじまります。 「つみたてNISA」は、長期の資産づくりに適した制度です。

低金利が続く中、銀行預金だけでは資産の成長は期待できません。個人の資産形成にとって「投資」は有効な手段となりますが、未だ利用していない人の割合が高いのが現状です。



投資のお悩みを解決する「つみたてNISA」スタート!

つみたてNISAは、投資未経験者や初心者が抱く不安を解消し、 税制面から積立投資をサポートする制度です。

少額から 運用できる

少ない資金でも 資産運用がはじめられます

運用で得た利益が 非課税

> 現行NISA と同じく 運用益等が非課税

「つみたてNISA」の 特徴

キーワードは 「少額」「長期」「積立」

投資対象は 国の要件を満たす 投資信託等

初心者でもファンド選びに 迷いません

非課税投資枠は年間40万円 非課税期間は最長20年

> 長期の資産形成が 可能です

対象は 「積立投資」に限定

資産をコツコツ積立てる ことができます

数投資できる「つみたてNISA」





少額から積立が可能



積立投資は1度の手続きで月々5,000円からの利用が可能 です。毎月自動的に投資信託を購入するため、投資のタイミン グに悩むことなく忙しい方の資産形成にピッタリです。

つみたてNISA 税制面もお得!





投資対象にこだわるよりも、長く続けることが積立の極意

各投資対象に積立投資した場合のシミュレーション(期間平成19年7月末~平成29年7月末)



- ※1 期初に120万円を投資したものとして、平成29年7月末時点の評価額(概算)を示しています。
- ※2 期初から毎月月末に1万円ずつ積立購入した場合の平成29年7月末日時点の評価額(概算)を示しています。 出所:三菱UFJ国際投信のデータを基に八十二銀行が作成

(1) 『長くコツコツ』 は負けにくい運用の第-

長くコツコツ積立てると、価額が高い時には少なく購入し、安い時には 多く購入することができます。一括購入するよりも平均購入単価を低く 抑えることができるため値上がり時の恩恵を受けやすくなります。

価額が上がっても P.5で詳しく解説



(2)積立は『投資対象の選択 < 運用期間 |

積立の投資対象を選ぶ場合には、投資対象を分散する方法や個別資産 に特化する方法があります。投資対象によって値動きの大小はあれども、 どの方法を選んでも一定の運用効果が得られています。

どれを選んでも 長く続けることが 大切だね! P.5で詳しく解説



■本資料のグラフ・数値は過去のものを参考にしたイメージであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、数字の算出にあたってはご購入時の手数料・税金等は考慮していません。 ■P3のシミュレーションで使用している指数は裏面でご確認ください。



あなたに合った積立は? 商品・年代別の積立活用方法!



長期積立投資は若年層だけでなく、シニア層の資産形成にも役立ちます。



20代~30代は、将来の夢や目標 に向かって自分のためにお金を貯 めることができる期間です。運用に 充てられる期間も長く確保できるた め、少額でも効果的に運用成果を得 ることが可能です。

まずは「貯めるお金」を決め、残っ たお金で生活するクセをつけるの が資産づくりのコツです。



40代は、一般的に子どもの教育 資金や住宅ローンなど支出が多く、 お金を貯めにくい期間です。一方 で、充実したセカンドライフに向け た資金準備を始めていきたい時期 でもあります。

収入と支出のバランスを考えな がら、将来に向けた備えを積立てて いくことが大切です。



50代以降は、近い将来退職とい う節目を迎えることで収入が減り、 年齢によって加入できる制度も少 なくなっていきます。

ゆとりあるセカンドライフのため に、どの程度余裕資金が必要なの かマネープランを立てましょう。家 族と自身のゆとりのために早いう ちから積立商品を活用しましょう。

資産形成では、その目的や保有する金融資産の状況などに応じて商品を選ぶことが重要です。 さまざまな制度や商品の特性を活かし、最適な組合わせでお金を育てましょう。

つみたてNISA

運用益は非課税

年間投資

特徴

中途解約

毎月一定額ずつ投資信託を 自動的に買付ける

大きな資産成長が期待できる

元本割れの可能性がある

40万円

20年

可能 ただし、非課税枠の再利用不可

iDeCo(個人型確定拠出年金)

自分で好きな商品を 組合わせることができる (預金・保険・投資信託)

拠出・運用・受給の3つのタイミングで 税制面での優遇 (掛金:全額所得控除/運用益:非課税)

原則60歳までは払出しできない 元本割れの可能性がある

14.4万円~81.6万円

原則、加入から60歳まで 10年以上の加入期間が必要

原則不可

個人年金保険

将来受取る金額を決めることができる

保険料が個人年金保険料控除の対象 (適用要件あり)

> 契約後、一定期間は 解約返戻金が元本を下回る

> > 商品により異なる

商品により10年から ライフスタイルに合わせて設定可能

> ただし、契約後、一定期間は 元本を下回る

※詳細は各種パンフレットをご確認ください。

八十二銀行ではじめる「資産形成」

八十二銀行では「つみたてNISA」・「iDeCo」・「個人年金保険」等、お客さまの年齢やお考えに合わせた 各種商品を取扱っております。店頭窓口にて是非ご相談ください。

当初は値下がりを続けて最終的

に投資開始時の基準価額まで価

始めていただきたいと思います。

る積立投資で、

長期的な資産形成

のすべてが非課税になる制度です。

投

資対象の値下がりも味方につけられ

た年から最大20年間で得られる利益

みたてNISA』は、

積立投資を始め

思っているのではないでしょうか。

グラフを見ると、

投資した

商品が一番リターンは大きくなる」と

右肩上がりに価格が上昇する②の

験者や投資初心者の方々の多くは

合計360万円を積立投資した場

合のシミュレーションです。 投資未経

つの商品に毎月3万円ずつ10年間

下のグラフは、

値動きの異なる4

を買い、 をもとに見てみましょう。 基準価額が低い時にたくさんの口数 コツコツ買い続ける積立投資なら、 毎月決まった金額分ずつ同じ商品を 投 立投資〟の魅力を、 るチャンスにすることができます。 な値下がりを多くの口数を購入でき ことになるため、 トがりを味方につけられる投資法,積 誰にとっても嫌なことです。でも、 資対象が値下がりして自分 高い時に少ない口数を買う お金が減ってしまうこと 投資対象の一時 実際の価格変動 値

聞いてみよう!

17

下がりも味方につける投資

『はちにのマネーらいふ』最新号で取り上げるテーマを専門家に詳しく聞く当コー 。第2回は、FPアソシエイツ&コンサルティング代表の神戸孝氏に「積立投資 のメリット」について教えてもらいます。

す。

これは、

基準価額が値下がりし 品を買い続けた結果

価

額

いる間も商

月3万円を10年間、合計360万円投資した場合 (円) 16,000 上段:基準価額 下段:評価額 14,000 11,617円 12,000 3位 10.000円 4位 10,000 10,000円 1位 3 8.000 7,680円 2位 6.000 4,000 2 10 (年) 3 8 9

う。

平成30年1月にスタートする『つ

に適していることも知っておきましょ

にブレがある商品の方が、

積立投資

利なのです。

また、

ある程度値動

きの方が、

評価額の増大にとっては有

時までに上昇するというような値動

くはむしろ値下がりし、

投資の終了

積立投資では、

運用開始後

しばら

なかった④の商品が、②の商品に比 が高くなっていることで ことで、 神戸 孝氏

が投資開始時の価格まで戻ら

がりしたうえに、

基準価

らです。 平均取得単価が下がったか

安いうちに多くの口数をためられた

益を得たことがわかります。 額432万円で最も大きな利

さらに注目いただきたいの

4つの商品の中で最も値

格を戻した③の商品が、

評 価

早稲田大学法学部卒業。三菱銀 興證券を経て、1999年FPア ィエイツ&コンサルティングを設立。 資産運用に強いFPの第一人者とし て評価が高い。



「つみたてNISA」商品ラインアップ

つみたてんとう

株式ファンドでつみたてるなら!

つみたて日本株式 (日経平均)

つみたて日本株式 (TOPIX)

つみたて先進国株式

つみたて先進国株式 (為替ヘッジあり)

つみたて新興国株式

バランス型でつみたてるなら!

つみたて4資産均等バランス

先進国株式 国内株式 国内債券 先進国債券

投資対象資産

つみたて8資産均等バランス

国内株式	先進国株式	新興国株式	国内債券
先進国債券	新興国債券	国内リート	先進国リート

投資対象資産

【各ファンドのベンチマーク】

※下記の販売会社取扱のつみたてんとうシリーズのファンドを示しています。

基準価額の変動要因:基準価額は、株式・リート市場の相場変 動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公 社債の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、 組入有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化およびそれ らに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信 託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属しま す。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されてい るものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本 を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主 な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、 流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主なリスクであ り、これらに限定されるものではありません。くわしくは投資信 託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費田

777 T 479CH			
購入時	購入時手数料	ありません	
保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	各ファンドの日々の純資産総額に対して、次に掲げる率をかけた額 ■つみたて日本株式 (日経平均) 年率0.1944% (税抜 年率0.1800%) ■つみたて日本株式 (TOPIX) 年率0.1944% (税抜 年率0.1800%) ■つみたて先進国株式 年率0.216% (税抜 年率0.200%) ■つみたて先進国株式 年率0.216% (税抜 年率0.200%) ■つみたて新興国株式 年率0.3672% (税抜 年率0.3400%) ■つみたて料資産均等バランス 年率0.2376% (税抜 年率0.2200%) ■つみたて8資産均等バランス 年率0.2376% (税抜 年率0.2200%) *上場投資信託(リート)は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示しておりません。	
	その他の費用・手数料等	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う 信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額 または上限額等を記載することはできません。	
換金時	信託財産留保額	ありません	

※一般的に投資信託に係るコストとしては、信託報酬の他にも取扱い金融機関により購入時手数料がかかる場合があります。 平成29年9月末日時点において、取扱い金融機関の同シリーズ商品の購入時手数料は0円です。 ※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはでき

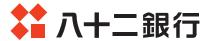
ません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

3ページに使用している指数一覧 日本株式:日経平均株価 先進国株式:MSCI Kokusai Index(円換算ベース)新興国株式:MSCI エマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース) 4資産均等投資:東証株価指数(TOPIX)、MSCI Kokusai Index(円換算ベース)、NOMURA-BPI総合およびシティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)を25%ずつ組み合わせた合成指数 8資産均等投資:東証株価指数(TOPIX)、MSCI Kokusai Index(円換算ベース)、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)、NOMURA-BPI総合、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)、、JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)、東証REIT指数(配当込み)およびS&P先進国REITインデックス(除く日本、配当込み、円換算ベース)を12.5%ずつ組み合わせた合成指数

iDeCoに関する留意事項 ●掛金額は毎月の拠出限度額範囲内で5,000円以上、1,000円単位の定額で決めることができます。●平成30年1月から拠出限度額の管理が年単位化され、年間の拠出限度額範囲内で、毎月定額払いに加え、年1回以上で納付月・金額を指定する払込み(希望する月数分をまとめて後払いする方法)が可能となります。掛金額は毎月定額払いの場合5,000円以上1,000円単位、納付月・金額を指定する場合の1回あたりの掛金額は、5,000円×納付月数以上1,000円単位(年間の拠出限度額の12分の1×納付月数が上限)です。●加入から受取りが終了するまでの間、所定の手数料がかります。特に加入から60歳までの期間が短くかつ掛金が少額の場合、受取金額が掛金合計額を下回ることがありますので、ご注意ください。●掛金は原則60歳になるまで(59歳11か月目まで)拠出できます。●お客さまの収入等により税制メリットを受けられないことがあります。●原則、60歳まで途中の引出しはできません。●60歳時点で通算加入者等期間が10年に満たない場合、段階的に最高65歳まで受取できる年齢が繰り下がります。●掛金額は毎年4月~翌年3月(平成30年1月からは毎年12月~翌年11月に変更されます)までの1年間で、1回のみ変更できます。

保険商品に関する留意事項 ■一般的なリスクについて <全商品共通> ◆保険商品は預金ではなく、預金保険制度の対象ではありません。◆保険商品は解約返戻金等が払込保険料の合計額を下回ることがあります。◆保険会社の業務または財産の状況の変化により、保険契約のご契約時にお約束した保険金額・年金額・給付金額・解約返戻金等が削減されることがあります。◆保険会社が経営破綻に陥った場合、生命保険契約者保護機構により保険契約者等の保護措置が図られますが、この場合にも、保険契約のご契約時にお約束した保険金額・年金額・給付金額・解約返戻金等が削減されることがあります。 <外貨建て保険> ◆この保険は、保険金等のお受取時における為替レートにより円換算した保険金等の額が、ご契約時における為替レートにより円換算した保険料で下回ることがあり、損失が生じるおそれがあり ます。■リスクの内容やご負担いただく手数料・料率は、商品によって異なりますので、詳しくは商品ごとのパンフレット、契約締結前交付書面、ご契約のしおり・約款等でご確認ください。

資料のご請求はお気軽にどうぞ



[商 号 等]株式会社八十二銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第49号

[加入協会]日本証券業協会

一般社団法人 金融先物取引業協会

III 通話料無料 0120-82-8682

受付時間/9:00~17:00〈土・日・祝日および12/31~1/3を除く〉 音声ガイダンスにより操作してください。

資産づくりのおすすめ情報満載!

八十二銀行



八十二銀行 オリジナルキャラクター 「はちにの8ちゃん®」

はちにのマネーらいふ 発行:平成29年12月6日

〒380-8682 長野県長野市岡田178-8 編集協力:株式会社八十二銀行 TFI 026-227-1182(代)

〒162-0805 東京都新宿区矢来町126 発行:株式会社金融リテラシー研究所 TEL. 03-5225-6921 FAX. 03-5225-6812